

ステーションAi -With/Afterコロナ対応型の世界初・最高品質レベルのスタートアップ中核支援拠点

【新しい基本コンセプト】

- 日本最大級・世界最高レベルのスタートアップ中核支援拠点を愛知・名古屋の中心部に整備
 - ・ 新型コロナウイルス感染症拡大を契機として、急速に進展する非接触・モバイル化などデジタルシフトに対応する高度通信、リモート、DX推進環境を整備
 - ・ With/Afterコロナに対応するゾーニング、レイアウト、オフィスデザインを実現
 - ・ 世界最大のフランスのスタートアップ支援機関「ステーションF (1,100社、4,000人入居)」に匹敵する、日本最大級のニュー・リアリティ対応型拠点
 - ・ フランス、アメリカ、中国、シンガポール等の世界最高クラスの海外スタートアップ支援機関・大学との連携を通じて、世界最高品質のスタートアップ支援プログラム等をワンストップ・ワンルーフで提供
 - ・ 世界最先端のスタートアップ・エコシステムと本県エコシステムを融合した類例のないイノベーション創出拠点

【事業規模】

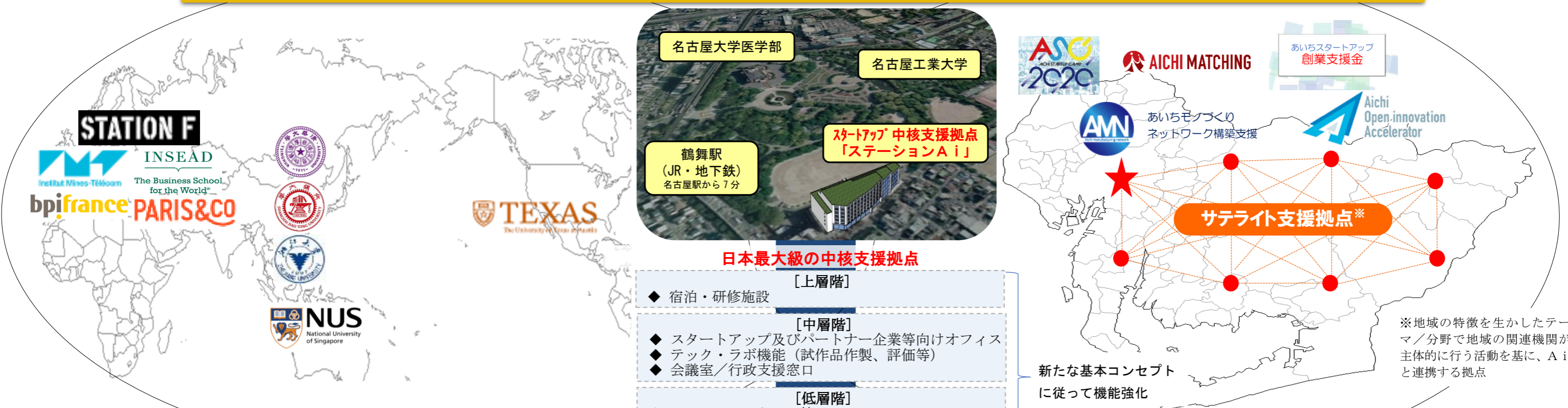
- 床面積：30,000㎡超
- 年間延入居数：1,000社
- 整備費：約149億円（設計・建設費）《上限》
- コンセッション運営権対価：約50億円《下限》

・2020年2月
(入札公告時)
・現在コロナ対応で見直し中

【事業スキーム】

- PFI法に基づくBT+コンセッション方式
 - ◆ 設計、建設：BT (Build Transfer) 方式
 - ◆ 運営、維持管理、トータルコーディネイト：コンセッション方式

ステーションAi を中核とした海外・国内ネットワークの融合による国際的なイノベーション創出拠点の形成



- 日本最大級の中核支援拠点**
- [上層階]**
 - ◆ 宿泊・研修施設
 - [中層階]**
 - ◆ スタートアップ及びパートナー企業等向けオフィス
 - ◆ テック・ラボ機能 (試作品作製、評価等)
 - ◆ 会議室/行政支援窓口
 - [低層階]**
 - ◆ カフェ・レストラン等
 - ◆ セミナールーム

新たな基本コンセプト
に従って機能強化

※地域の特徴を生かしたテーマ/分野で地域の関連機関が主体的に行う活動を基に、Aiと連携する拠点

愛知県が連携・連携を目指すスタートアップ支援機関

海外の最先端スタートアップ・エコシステム

スタートアップ支援機関・大学	MOU 締結状況	スタートアップ支援機関・大学	MOU 締結状況
テキサス大学 オースティン校	調整中 (PJ 進行中)	bpi フランス	MOU の内容を協議中
ステーションF (フランス)	協議を進めることで合意	清華大学	2019.9 締結
INSEAD (フランス)	調整中 (PJ 進行中)	上海交通大学	2019.11 締結
IMT Atlantique (フランス)	2019.8 締結	浙江大学	調整中 (MOU の内容合意済)
Paris&Co (フランス)	2019.8 締結	シンガポール国立大学	2019.9 締結

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市

- 愛知・名古屋に浜松を加えた「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」として、愛知県、名古屋市、浜松市、(一社)中部経済連合会、名古屋大学などと「グローバル拠点都市」に内閣府が認定
- 世界有数のスタートアップ・グローバルコミュニティの形成を推進

国際的なイノベーション創出の拠点形成

あいちスタートアップ・エコシステム



※ 施設整備・運営はPFI手法を採用。事業詳細はPFI事業者の提案によります。